

“オフィスコーヒーの先駆者”と“京都の老舗珈琲職人”が初コラボ

Daiohs×小川珈琲×FRANKE

ヒトと地球に優しい小川珈琲の「エシカルコーヒー」がFRANKEメニューに新登場

＜世界チャンピオン 吉川寿子バリスタ監修でコーヒーが変わる、オフィスが変わる＞

事業所向けサービスを展開する株式会社ダイオーズ ジャパン（本社：東京都千代田区 代表取締役：柏崎 秀次）は、京都の老舗コーヒーロースターである小川珈琲株式会社（本社：京都市右京区 代表取締役社長/CEO：小川秀明）が焙煎するエシカルコーヒー豆「GRANCA シリーズ」を10月よりプロフェッショナルコーヒーマシン「FRANKE」メニューに新たなラインナップとして加え、全国の事業所やホテル、レストラン向けに順次提供を開始します。エシカル消費の高まりのなか、1杯のコーヒーが地球の未来を変える取り組みにご期待ください。

【Daiohs×小川珈琲～コラボレーション企画概要】

ダイオーズと小川珈琲の両社で取り組むコラボレーション企画の概要は以下となります。

- ダイオーズが提供する FRANKE メニューに、小川珈琲ブランドのコーヒーが新たにラインナップ
- 小川珈琲のエシカルコーヒーの採用で、「エシカル消費」の推進と「おいしいコーヒー」の未来に向けた協業を開始
- ダイオーズが提供しているFRANKEユーザー、今後新たに FRANKE の導入をご検討いただける全国の事業所、ホテル、レストラン向けに10月より順次ご提供
- FRANKE のコーヒー抽出レシピは、WLAC(2013年ワールドラテアートチャンピオンシップ)で世界チャンピオンに輝いた、小川珈琲チーフバリスタである吉川寿子氏が監修。ラテメニューもさらに拡充

【コラボの背景1～エシカル消費の高まりと SDGs 達成に向けて】

1. エシカル消費とは？

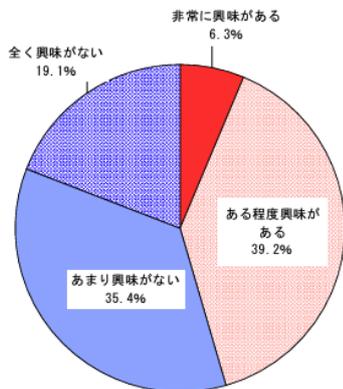
エシカル(ethical)は、倫理的な、道徳的なといった意味を持ち、消費者それぞれが人・社会・地域・環境に配慮しながら社会的課題の解決を考えること、あるいはそうした課題に取り組む事業者を応援しながら消費活動を行うことをエシカル消費と言います。

エシカルは、2015年9月に国連で採択された持続可能な開発目標 (SDGs)の17のゴール全体に関わる概念となりますが、特にゴール12(つくる責任 つかう責任)に深く関連する取り組みになります。



2. エシカル消費行動への意識の高まり

エシカル消費行動への意識は年々高まりつつあります。消費者庁が令和4年11月に全国の15歳以上の男女5,000人を対象行った調査では、「エシカル消費(倫理的消費)」を知っているか?と聞いたところ、「知っている」と回答した人(言葉と内容の両方を知っている)と「言葉は知っているが内容は知らない」と回答した方の割合は、全体の26.9%でした。エシカル消費の認知度に関する同様の調査では、令和元年=12.2%、平成28年=6.0%で、エシカル消費への意識が年々高まっていることが言えます。



(n=5,000)

また、「エシカル消費」への興味の度合いについて聞いたところ、「興味がある」(「非常に興味がある」と「ある程度興味がある」のいずれか)と回答した人の割合は 45.5%となっており、半数近くがエシカル消費に興味を持っています。

株式会社 **ダイオーズ** ジャパン

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-7-12 丸の内サピアタワー14階
 広報担当 宇野広一 TEL:070-3225-5357 Eメール pr_koho@daiohs.co.jp
<https://www.daiohs.co.jp>

2024年9月25日

【コラボの背景2～魅力あるオフィスづくりに欠かせないカフェスペースに注目】

コロナ禍を経て「オフィス回帰」が進むなかで、社員同士が顔を合わせて意思疎通を図り創造性や生産性を高めようとする動きの中で、レイアウト刷新など「魅力あるオフィスづくり」のひとつとして新たにカフェスペースを設ける企業が昨今増えております。

ダイオーズでは、カフェクオリティのプロフェッショナルコーヒーマシン「FRANKE」と世界的バリスタ Philocoffea 代表 粕谷哲氏とのコラボによってスペシャルティコーヒー豆等を採用したカフェラウンジサービスを手掛け、既に多くのオフィスにご導入をいただいております。今回は京都の老舗コーヒーロースターである小川珈琲とのコラボにより、長い歳月をかけて醸成された高品位で「本物」の味わいを、ダイオーズから全国の事業所、ホテル、レストラン向けにお届けいたします。



【Daiohs×小川珈琲 商品概要】

「美味しいコーヒーを安定してお届けするためには、持続可能な生産環境と情熱を共にする生産者があってこそ。」小川珈琲の理念により創り出された「エシカルコーヒー豆～GRANCA シリーズ」をダイオーズからご提供いたします。GRANCA シリーズのコーヒーは、小川珈琲 堺町錦店でしか味わえない個性溢れる満足度の高いコーヒー豆です。

GRANCA

※写真はイメージです。実際の商品とは異なることがあります。

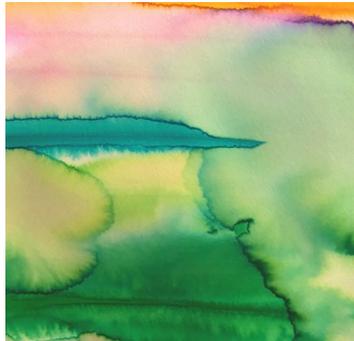
HOUSE BLEND 011



チョコレートのようなフレーバー、ドライフルーツのような酸味と甘さ、キャラメルのようなしっかりとしたコクを活かした味わいに仕上げました。

- 農園： グアテマラ アソバグリ農協、グアテマラ フェデコカグア農協、エチオピア オロミア農協／イルガチエフェ農協
- 認証： 有機 JAS, 国際フェアトレード

ETHIOPIA



ストロベリーのような香り、ブラックチェリーのような酸味、オレンジのような甘さ、バターのような口あたりを活かした味わいに仕上げました。

- 農園： エチオピア オロミア農協
- 認証： 有機 JAS, 国際フェアトレード、バードフレンドリー®

GUATEMALA



オレンジのような香りとアプリコットのような酸味、ブルーベリーのような甘さとジュシーな口あたりを活かした味わいに仕上げました。

- 農園： グアテマラ アソバグリ農協
- 認証： 有機 JAS, 国際フェアトレード、バードフレンドリー®

INDONESIA



ハーブのような香り、バナナやミルクキャラメルのような甘さ、ベルベットのような滑らかな口あたりを活かした味わいに仕上げました。

- 農園： インドネシア ウーマンイザグループ
- 認証： オランウータンコーヒー



グアテマラ アソバグリ農協



エチオピア オロミア農協／イルガチエフェ農協



有機 JAS 認証マーク



バードフレンドリー®認証マーク



国際フェアトレード認証ラベル



オランウータンコーヒープロジェクト認証マーク

株式会社 ダイオーズ ジャパン

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-7-12 丸の内サピアタワー14 階
 広報担当 宇野広一 TEL:070-3225-5357 Eメール pr_koho@daiohs.co.jp
<https://www.daiohs.co.jp>

2024年9月25日

【小川珈琲の職人技が息づく抽出レシピ】

FRANKE のコーヒー抽出レシピは、WLAC(2013年ワールドラテアートチャンピオンシップ)で世界チャンピオンに輝いた、小川珈琲のチーフバリスタ吉川寿子氏に監修をしていただきました。

Philocoffea 代表 粕谷哲氏の監修に次ぐ、世界チャンピオンによる匠の技をボタン一つで、いつでも手軽に堪能することができます。

コーヒー豆の挽き具合、粉量、湯温、湯量、蒸らし、抽出時間など細部にわたり徹底的にこだわった、吉川氏の抽出レシピをぜひお楽しみください。

また、吉川氏の監修によりラテメニューもさらに拡充いたします。



吉川寿子 Hisako Yoshikawa

2013年にJLAC(ジャパンラテアートチャンピオンシップ)で優勝し、日本代表として参加したWLAC(ワールドラテアートチャンピオンシップ)で世界チャンピオンに。現在は後進の指導や競技会トレーナー、セミナー講師など多岐に渡って活躍。「小川珈琲」のチーフバリスタを務める。

大会実績:

「ジャパンバリスタチャンピオンシップ 2012」セミファイナリスト/「ジャパンラテアートチャンピオンシップ 2009」3位/「ジャパンラテアートチャンピオンシップ 2013」優勝/「ワールドラテアートチャンピオンシップ 2013」優勝



【世界チャンピオン2名が集結～10月2日「福利厚生 EXPO」】

10月2日(水)「福利厚生 EXPO」のダイオーズのブースに、Philocoffea 代表 粕谷哲氏と小川珈琲 吉川寿子氏のご両名をゲストとしてお迎えいたします。ダイオーズのFRANKE抽出レシピを担う世界チャンピオンのバリスタ2名による“夢の競演”も予定しております。詳細は後日発表いたします。乞うご期待ください。

【会社概要】

株式会社ダイオーズジャパン 概要

本社所在地: 〒100-0005
東京都千代田区丸の内 1-7-12
丸の内サピアタワー14階
代表: 代表取締役 柏崎秀次
事業内容: 事業所を対象とした各種サービス
URL: www.daiohs.co.jp

- 親会社の株式会社ダイオーズは1969年(昭和44)年創業。
- 日本で初めてオフィスコーヒーサービスを事業化し、ウォーターサービス、ティーサービス、定期清掃サービスなど、オフィスで必要とするさまざまなサービスを提供しております。
- 日本のほか、米国、アジアにも進出し、現在全世界で20万軒以上の顧客にサービスをお届けしています。

小川珈琲株式会社 概要

本社所在地: 〒615-0802
京都市右京区西京極北庄境町 75 番地
代表: 代表取締役/CEO 小川秀明
事業内容: コーヒーの製造および紅茶、コーヒー器具、輸入食品喫茶材料の卸、販売
URL: www.oc-ogawa.co.jp

- 1952年(昭和27)年創業の京都の老舗コーヒーロースター
- 「社員全員が珈琲職人であれ」創業以来変わらないスローガンのもと、技術力とおもてなしの心で美味しい珈琲を届けるのはもちろん、珈琲づくりの基盤である地球環境や生産者の暮らしを守る取り組みを通して、珈琲文化を未来につないでいきます。

ダイオーズは、現在20万軒以上のお客様に事業所向けトータルサービスをお届けしています。ダイオーズは、クリーンケア商品のレンタルサービスからスタートし、日本で初めてのオフィスコーヒーサービス、さらにピュアウォーターサービスと、さまざまな事業を展開しています。

株式会社 ダイオーズ ジャパン

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-7-12 丸の内サピアタワー14階
広報担当 宇野広一 TEL:070-3225-5357 Eメール pr_koho@daiohs.co.jp
<https://www.daiohs.co.jp>